



## ① 神保町シアター

2007年のオープン以来、1960年代の作品を主とする日本映画を中心に上映する「神保町シアター」。いわゆる名画座と呼ばれる劇場だ。昭和の映画界を彩った銀幕の女王たちが輝いている。建物外観は、「黒い卵がひびわれた」ところを表すデザイン。同館によると「何か新しいものが生まれるところ」を意味する。上映される作品とは裏腹に、建物は現代的な洗練されたデザインである。また、運営主体は異なるが、同施設内には、吉本興業の若手芸人が活躍する小劇場「神保町よしもと漫才劇場」が併設されている。

03-5281-5132  
千代田区神田神保町1-23



## ② BOOK DASH

昔のアイドル・女優のグラビア雑誌や写真集、グッズを扱う「BOOK DASH」。写真集は、独自のラインナップと値付けを心がけており、他店との差別化を図っている。他にも映画や特撮、アニメ、古漫画、ゲームのファンブックなどのサブカルチャーや趣味本も揃え、仕入れたものによって棚の構成を変える柔軟性も特徴の一つだ。仕入れや店内の配置は店主の直感で行われ、オリジナリティで勝負する神保町らしさが前面に出ている。

03-3219-5991  
千代田区神田神保町1-25



## ③ ロックオンキング

家業の古本屋を10年間手伝いながら、その一角で音楽本コーナーを始め、平成16年に開業した音楽資料専門店「ロックオンキング」。音楽好きの店主が、自分が好きなものを陳列していた延長線上にこの店があるという。日本のロックを中心に、J-POP、フォーク、GSに関する貴重な資料がびっしり。雑誌バックナンバーは5000冊以上。アーティスト写真集、楽譜、バンドスコアも2000冊。思い出のライブのパンフ、ファンクラブ会報誌、限定DVDやポスター、フィギュアなどのグッズまで幅広い。

03-5281-2766  
千代田区神田神保町1-19-1 藤本ビル3F



## ④ ARATAMA

アイドル写真集、ヌード写真集、グラビア雑誌の品揃えは天下一品。テレビ番組の取材も多く、訪れた女性タレントのサイン色紙が何枚も飾られる店は、すずらん通りでもっとも華やかかもしれない。平日は会社帰りの人、土日は地方から来る人でにぎわう。マスコミ関係者が資料を探しに来ることも。1階にはアイドル写真集、ヌード写真集、AVが新旧取り混ぜて並ぶ。2階は雑誌のバックナンバーが中心。主要なグラビア系雑誌は創刊号からあり、中には普通の古書店で扱わない掘り出し物も。人気タレントの若き日々の面影を求める女性にも人気だ。

03-3291-8831  
千代田区神田神保町1-3-5 寿ビル1階、2階



## ⑤ 澤口書店 東京古書店

音楽、美術、写真、映画、建築など芸術書を中心に取り揃える「澤口書店 東京古書店」。店内にはマッチャペルやポスターなどの紙ものも充実しており、見るだけでも楽しい空間が広がっている。芸術書の他にも、世界史や洋書、クラシックやジャズのCD、DVDなど、取り扱い幅は広い。2階には「くつろぎの空間」と呼ばれる喫茶スペースがあり、ドリンク片手に本に囲まれた空間でゆっくりと過ごすことができるので、休憩がてら立ち寄ってみては。

03-5577-6982  
千代田区神田神保町1-7 源興號ビル1・2F



## ⑥ 書泉グランデ

戦後まもない昭和23年(1948)の創業以来、「常に業界の第一線を歩む近代的書店」を自負する「書泉グランデ」。現在、各店舗で常備する新刊書籍・雑誌等の総数は280万冊以上。目指すのは、「読みたい本がすぐ手に入る」理想の書店という。作家のサイン会、フェアなどの企画催事も随時開催。1～7階までである中で、6階のフロアには、特に鉄道関連書籍や関連商品が並び、特に充実している。また、7階のイベントスペース「SHOSEN+」では、各種イベントを開催。イベント開催時以外は無料でスペースの貸出も行っている。

03-3295-0011  
千代田区神田神保町1-3-2



## ⑦ ブンケンロックサイド

女性店主いわく「ズバリROCK!」の品そろえと、その店主の個性で人気の古書店「ブンケンロックサイド」。もとは父親が営む俳句専門の古本店だったが、平成元年、娘が継いで一転。ロックを中心に、アイドル、サブカルチャーの古書と雑誌の専門化に着手し生まれ変わった。ディープな空間だが、ジャンルや雑誌、テイスト別に分けられ、探しやすい。「ケモノ道のように狭い通路のいたるところに『オッ!』と思うモノがあります」(店主)。特に「絶版文庫・書籍の棚が濃い!」と口コミで評判だとか。古本好きのミュージシャンも多数来店。

03-3511-8226  
千代田区神田神保町2-3 飯島書店ビル1F



## ⑧ 荒魂書店

すずらん通りの天下一第二ビルを2階に上がると、入口からグラビア雑誌がずらりと並び、天井や書棚の壁には『平凡パンチ』や『プレイボーイ』などのバックナンバーが昭和40、50年代から揃う。品揃えは倉庫に保管しているものを含めるとアイドル写真集だけで約1万冊、グッズを含めると約2万点もあるという。グッズはポスターや看板、サイン入りポラロイド、ノベルティグッズなど多様。一方、創業時から扱ってきた文芸書の充実ぶりもかなりのもの。文学、文芸書の実に99%が初版本である。現在は文芸3割、アイドル関連7割で展開している。

03-3291-9393  
千代田区神田神保町1-11-2 天下一第2ビル2階



## ⑨ ボヘミアンズギルド

「ボヘミアンズ・ギルド」は、大正9年に池袋に開業した夏目書房の支店で、平成16年に神保町に出店。店名の由来の通り、「慣習にとらわれない自由奔放な芸術家たちの作品」を集める。1階は洋書や写真集、美術書が中心。2階は絵画や稀覯本、自筆物などが並ぶ。特に竹久夢二のオリジナルは100点以上。商品はすべて手にとって見るができる。「古本屋にこんなものがあるのかと驚かれるようなものを置きたいんです。柱は」心地よくて楽しい。書店はアミューズメント要素がないとネット注文で完結してしまう」(店主)

03-3294-3300  
千代田区神田神保町1-1 木下ビル1F・2F



## ⑩ 山田書店

写真集やグラビア雑誌の専門店。東京の道路地図や温泉ガイド書などの発行間もない実用書類や辞書類が特価で販売されている。春先になると、大学の教授などから薦められ、学生らが辞書のリストを片手にひっきりなしに訪れるというのも頷ける。店内左側には、レジのある店奥側までアイドル写真集やグラビア雑誌のバックナンバーがぎっしり並ぶ。他店ではプレミアがつきそうなものでも、ここだとお買い得価格で入手することができる。掘り出し物の対象は、雑誌だけではなく、レジ周り一帯の書棚を埋め尽くしているアイドルの写真集もしかり。

03-3295-0252  
千代田区神田神保町1-8



## ⑪ magnif

平成21年開業の「magnif(マグニフ)」は、雑誌バックナンバーを軸に、ファッション、アート、サブカルチャーをカバーする古書店。特に「古本の街」と呼ばれる神田神保町で、ファッション雑誌がメインの書店は当店のみ」(店主)とのスタンスで差別化を図る。『VOGUE』に代表される海外モード誌、『MEN'S CLUB』など日本の男性誌をはじめ、品そろえは1900年代初頭から近年のものまで。生まれる前の時代のファッションに「かっこいい!」と感動する客も多いという。

03-5280-5911  
千代田区神田神保町1-17



## ⑫ 度十書林

度十書林はなかなか一言で言い表せない店だ。新しめの雑誌やムック・実用書・豆本・70年代、80年代のアイドル雑誌・特撮モノの図鑑など、ジャンルを問わず様々な書籍が並ぶ。本はすべてラッピングされていて中を見ることはできないが、それも本を大切にすればこそ。人気があるのは幻想文学・60年代のイラストレーターのもの・音楽・児童書や挿画本。また、映画のパンフレットも豊富に揃う。作品別・俳優、女優別・監督別などでも選べる在庫が確保されており、SF・ホラー・推理ものなどの珍品、稀少なものもある。宮沢賢治の書籍も豊富だ。

03-5282-3963  
千代田区神田神保町1-15 清田ビル1F



選んだスポット



つながるスポット

Copyright(c) NPO 法人連想出版



